

<緊急募金>シリア難民支援 命を守る活動にご協力ください

ウェブ検索

YAHOO! ニュース IDでもっと便利に新規取得 ログイン

Yahoo! JAPAN ヘルプ

キーワードを入力

ニュース

ユーザーページ

購読一覧

トップ

速報

写真

映像

雑誌

個人

特集

意識調査

ランキング

雑誌トップ

新着記事一覧

雑誌媒体一覧

その風邪、実は〇〇病かも？ 間違えやすい病気を見逃さないで！〈週刊朝日〉

dot. 11月15日(日)11時36分配信



ただの風邪と思って放っておいたら、違う病気だった——（※イメージ）

ただの風邪と思って放っておいたら、違う病気だった——。秋津医院（東京都品川区）の秋津壽男院長によると、こういう患者さんは多いらしい。

「初期症状が風邪と似ている病気はいろいろあり、医師でさえ判別が難しいので無理ありません。ただ、重篤な病気を放置すると深刻な容体を招く場合があるので、注意が必要です」

風邪の病原ウイルスは200種類以上。風邪症候群とは、ウイルスによって上気道（鼻腔から咽喉の奥まで）に炎症を起こす病気の総称だ。咳・鼻水・鼻づまり・のどの痛み・発熱などの症状が出るが、放っておいても1週間前後で自然に治癒する。つまり1週間以上たっても症状が治まらなければ、風邪以外の病気を疑うべきなのだ。

風邪と間違えやすい病気は、風疹、はしか、おたふく風邪、りんご病、手足口病など。これらは子どもの病気だが、大人が罹患する例も意外と多く、子どもより重症化する。いずれもウイルス性の病気で治療薬はなく、対症療法を施して休養するしかない。

とはいえ、感染を防ぐためには病名を自覚して適切に対応せねばならない。特にはしかは、脳炎に発展する恐れのある重篤な感染病だ。それぞれの特徴的な症状を下の表に掲げた。風邪と見分けるポイントとして参考にしてほしい。

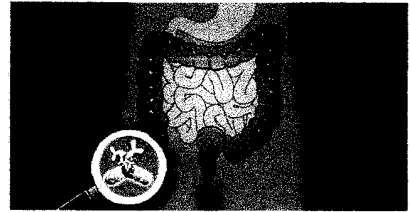
実は記者も最近、風邪がなかなか治らないと思っていたら、膝下に真っ赤な発疹が！ 慌てて皮膚科を受診したら、りんご病だと判明。幸い1週間ほどで発熱や発疹が治まったが、数カ月間、関節痛や倦怠感に苦しめられる例もあると聞き、戦慄したものだ。

さて、「風邪は治ったのに咳だけしつこく残る」というケースも多々ある。

「2週間以上咳が続いたら、風邪以外の病気と思って間違いありません。肺炎や結核など重篤な病気の可能性もあるのでなるべく早く医療機関を受診してください」

こう言うのは、池袋大谷クリニック（東京都豊島区）の大谷義夫院長。長引く咳やいつもと違う激しい咳が出ていたら、まずX線検査で肺がんや肺炎、結核の可能性を探ると言う。

日清製粉グループ 日清ファルマ株式会社
大腸へ、この1粒！



ダブルガードでビフィズス菌を生きたまま大腸へ！
ご購入はこちら

雑誌アクセスランキング（ライブ）

1 Hの姿勢に表れる“別れのサイン”
R25 11月12日(木)7時1分



2 夫のジャマを…「ウチ来る不倫」にハマる妻たち (dot.)
dot. 11月13日(金)16時10分



3 「娘のおむつ替えをさせないで！」男性保育士を警戒する親も・・・
フクオカ・ビーキ ファンファン福岡 11月10日(火)15時19分



4 雨宮塔子さんがバリの冷蔵庫にストックする貴重な日本食材とは？
CREA WEB 11月9日(月)12時1分



5 女性が「したくない」理由 TOP10 R25 11月8日(日)7時15分



→血圧が高めの方へ

あわせて読みたい

勝負の瞬間につぶやいたことは？ 心理テストで知る「結婚のしくじり方」
CREA WEB 11月15日(日)12時1分



反・「加工肉に発がんリスク説」 元気で長生きする高齢者ほど肉を食べている (週刊新潮)
デイリー新潮 11月15日(日)8時30分

冬こそうまい魚を食べよう

月刊糖尿病ライフ さかえ 11月15日(日)11時0分



なかでも肺炎は、日本人の死因第3位という危険な病気だ。風邪から発展する例が多いだけに、咳が長引いても「風邪が治りきっていないからだ」と思われ、放置されがちである。

「肺炎で亡くなる方の95%以上は65歳以上の高齢者です。高齢の方は、特に長引く咳を見過ごさないでください。そしてこれからの季節、最もリスクの高い肺炎球菌のワクチンを、あらかじめ接種しておくことをおすすめします」(大谷医師)

肺炎球菌は、肺炎の原因として最大の25%以上を占め、生命に関わる重篤な症状をもたらす原因菌だ。肺炎球菌ワクチンは、1回打てば5年間効果が持続する。5年に1度でいいなら、試す価値は大だろう。

もうひとつ、インフルエンザのワクチン接種もおすすめしたいと大谷医師は言う。インフルエンザの後に肺炎を合併する率は65～79歳で2.1%。80歳以上では13.3%もの高率だ。高齢になるほど、肺炎に発展しやすいというわけである。

X線検査をクリアしたら、次に疑われるのは「咳ぜんそく」だ。気管支が炎症を起こし、刺激に過敏に反応することで咳が止まらなくなる病気である。

「秋冬は冷たい空気が気管支を刺激するので、特に咳ぜんそくの症状が出やすくなります。部屋を移動したり電車に乗ったりして空気が変わったとき、しゃべったり笑ったりしたときなど、ちょっとした刺激によって咳が出るのが特徴です」(同)

咳ぜんそくの原因のひとつは、ホコリやダニ、花粉などのアレルギー物質を吸入し気管支炎を起こすこと。風邪やインフルエンザから起きる気管支炎も引き金となる。治療には吸入ステロイドが必要だ。

「咳ぜんそくの約30%は気管支ぜんそくに発展します。気管支ぜんそくになると治療が長期化するので、ぜひとも咳ぜんそくのうちに治療していただきたいところで」(同)

◇風邪と間違えやすい病気の特徴(大人の場合)
(特徴は典型例であり、例外もあります)

・風疹

37～38度の熱と同時に全身に発疹が出現。耳の後ろや後頭部のリンパ節が腫れる。妊娠初期に感染すると胎児に障害が生じる危険性あり。

・はしか(麻疹)

38度前後の発熱とくしゃみ・鼻水が2～4日間続き、いったん熱が37度前後に下がる。再度39度以上の高熱と全身の発疹が出て、3～4日間続く。

・おたふく風邪(流行性耳下腺炎)

耳下腺が腫れて40度近い高熱が2週間程度続く。咳・鼻水・頭痛・腹痛を伴うことも多い。

・りんご病(伝染性紅斑)

発熱と関節痛、倦怠感、発疹(主に脚や腕)が出現。子どもから感染する例がほと

【貧困女子】高すぎた人生の授業料
年収一千万のワセジョがヒモ男を呼ぶ
体質で借金100万円 Suits-woman.jp
11月15日(日)10時0分



風邪撃退にはブロックリー！プロ直伝
つまみレシビ3選 東京カレンダー 11
月15日(日)5時20分



アクセスランキング(ライフ)

1 避妊に失敗したときの「最終手段」
…医師が教える「緊急避妊法」の
リスクと副作用 All About 11月
13日(金)22時45分



2 「内容がガチ」と話題の防災ブック
「東京防災」 東京都が一般販売
ねとらぼ 11月14日(土)22時15分



3 意外に多い? 「南向き」以外を選
ぶ人たちの理由とは
SUUMOジャーナル 11月13日(金)8
時0分



4 顔の皮膚を剥がされた変死体発
見。どれくらいの損傷までなら皮
膚は再生されるの?
Mocosuku Woman 11月15日(日)12時10分



5 「痩せず」「やつれた」…高部
あい、妊娠疑惑。胎児への影響が
大きい「コカインペビー」とは
Mocosuku Woman 11月14日(土)11時10分



TEDカンファレンスのプレゼンテーション動画



蛇名健一の魔法の体
蛇名健一は人間の骨格から
くる制約を超え、常人では
なし得ない体の動きを紡ぎ
出す。ブレイクダンスと
ヒップホップダンスにパン
トマイムの要素を合わせた、精緻かつ流れるよ
うな魔法の体をご堪能あれ。